

会 議 結 果 報 告 書

会 議 名 称	臨時政策会議	
日 時	令和6年11月7日(木) 午後4時30分～午後5時15分	
場 所	本庁舎3階3A会議室	
出席者	出 席	市長、石原副市長、高橋副市長、教育長、政策部長、総務部長、都市部長
	事務局	総合政策課長、課長代理(政策調整担当)、担当秘書課長

議題：秦野市小災害見舞金等支給要綱の一部を改正することについて	
担当部課等	福祉部地域共生推進課
説 明 者	福祉部長、地域共生推進課長、課長代理（福祉総務担当）
提 案 理 由	付議事案書「目的・必要性」のとおり
決定等を要する事項	付議事案書「決定等を要する事項」のとおり
会 議 経 過 (説明・意見等)	<p>【説明】 資料に基づいて説明。</p> <p>【質疑及び意見等】</p> <p>問. 令和6年台風第10号による被害に関しては、災害救助法の適用を受け、り災証明を受けた建築物の修繕費を現物支給しているが、その対象となった場合は見舞金等の対象外になるのか。</p> <p>答. 本件は、現物給付の応急救援とは異なり、市としての気持ちを示す見舞金であるため、対象としたい。</p> <p>問. 今回の見舞金と、建築物修繕費の現物支給との性格の違いについては、確認しているか。</p> <p>答. 建築物修繕費の現物支給は、日常生活で最低限必要な部分を応急修理するものであるため、今回の見舞金とは性格的に違うということは、神奈川県に確認している。</p> <p>問. 見舞金の金額の妥当性や、他自治体との比較については調査しているか。</p> <p>答. 他自治体、特に伊勢原市、平塚市と比較して著しく低いということはない。</p> <p>問. 「小災害」というのは適切な表現なのか。</p> <p>答. 要綱改正について文書法制課と協議しており、必要に応じて修正を検討する。</p> <p>問. 「他の法令等による支援金等の支給を受けるときは、見舞金を支給しない」としているが、見舞金の類が現金で支給され</p>

	<p>ている場合は対象とならないということか。</p> <p>答. 被災者生活再建支援金が、生活再建という位置付けで現金給付された場合は対象外とする。なお、平塚市の要綱においても同様の整理がされている。</p> <p>問. 災害義援金の扱いはどうなるのか。</p> <p>答. 義援金は、国民の善意が分配されるものであるため、重複しても問題ないと考えている。</p>
会 議 結 果	原案了承

議題：第6回秦野丹沢野外彫刻展「オモタン スカルプチャー アワード OMOTAN Sculpture Award」の開催について

担当部課等	文化スポーツ部文化振興課
説明者	文化スポーツ部長、文化振興課長、課長代理（都市交流担当）
提案理由	付議事案書「目的・必要性」のとおり
決定等を要する事項	付議事案書「決定等を要する事項」のとおり
会 議 経 過 (説明・意見等)	<p>【説明】 資料に基づいて説明。</p> <p>【質疑及び意見等】</p> <p>問. 過去の彫刻展もマケット展を実施しているのか。</p> <p>答. 第1回彫刻展では実物を展示し審査した。第2回彫刻展以降は、マケット展を実施している。</p> <p>問. 過去の彫刻展作品について、維持管理上の課題はなかったのか。</p> <p>答. 第1回彫刻展の作品は鉄製で、数年おきに塗料を塗り替えても腐食が生じたため、平成24年度に撤去した。今回の募集要領では、野外彫刻であることを踏まえ、耐震性、耐久性及び安全性が確保できることを条件とする予定である。</p> <p>問. 市制施行70周年記念事業として実施するのであれば、市民審査など、市民が直接関わることが出来る機会がある方がよいのではないか。</p> <p>答. 優秀作品及び佳作の選定は審査委員会で行う予定だが、それ以外にマケット展における市民投票などを実施することも検討している。</p> <p>問. 野外彫刻の設置時期が11月となっており、戸川公園のライトアップの時期と重なるが、野外彫刻をライトアップしていただくような取組みは検討しているか。</p> <p>答. 現状では検討していない。</p> <p>問. 実物作品の運搬・設置を市で実施することとしているが、</p>

	<p>固定方法等の検討は、作品が決定してから別途行うものと思う。市の直営の技術職員が検討できない場合、委託を行うのか。</p> <p>答．制作者から設計図をもらい、基礎工事は市が発注する予定となっているが、固定方法等の検討を委託するという事は現時点では考えていない。実施要領の中では、基礎工事をコンクリートで施工すること、作品をアンカーボルトで接続できること、アンカーボルトの安全性については、建築基準法上の工作物の設置基準を適用することを明記する予定である。</p> <p>問．制作者の方でアンカーボルトの本数や位置指定など、詳細な設計についても検討してもらえるのか。</p> <p>答．制作者の設計図を踏まえ、制作者や基礎工事の委託業者と打合せを行い、施工方法を検討する。</p> <p>意見．基礎工事に関する役割分担を明確にしておくこと。</p>
<p>会 議 結 果</p>	<p>原案了承</p>